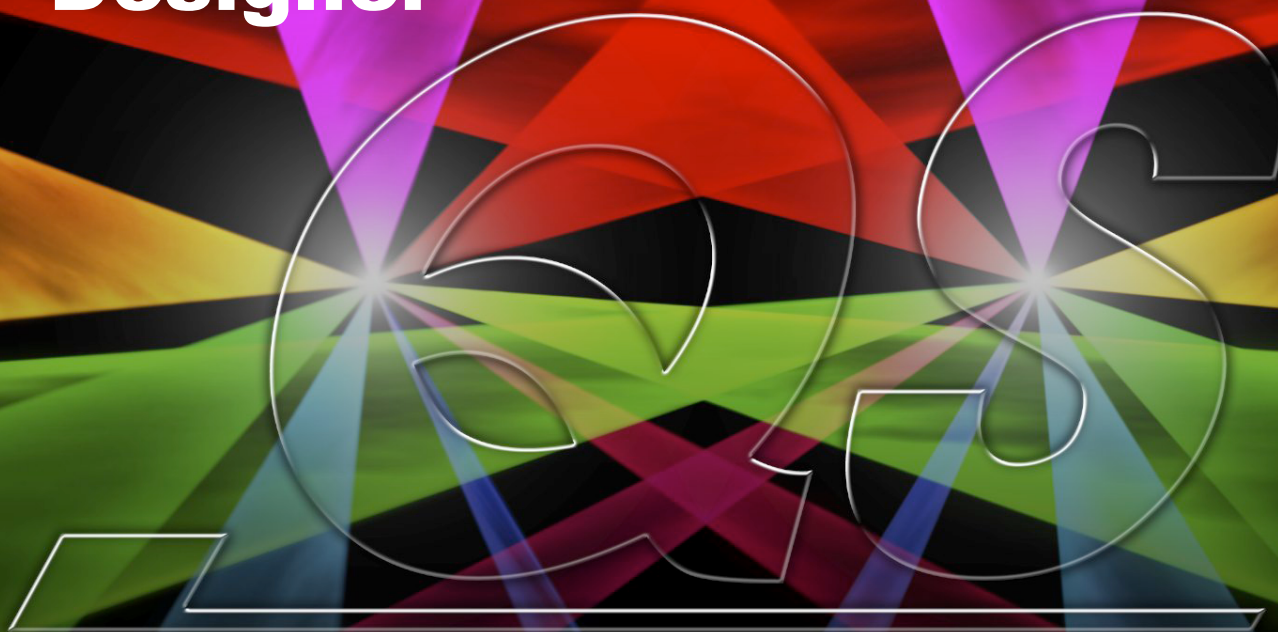


**Lasershow
Designer**



QuickShow

パワフル・お求め安い価格・簡単操作

QuickShowで
瞬間を捉える。
興奮を得る。



1995年から、PangolinのLasershow Designerシリーズは、プロフェッショナルな品質のレーザーショー分野において、国際基準となっています。

最も人気があり、最も受賞歴の多い、レーザーソフトウェアです。

Pangolinが、QuickShowでレーザー・ソフトウェアを変える！

QuickShowは、すべてが新しい。パワフルなBeyond計算エンジンをコアとし、QuickToolsを装備して徹底的に簡素化したインターフェースにより、レーザー・ソフトウェアをあらゆる場面で利用可能になりました。

どんなレベルのユーザーでも使用できるソフトウェア

レーザーに関わる経験の多さ少なさに関わらず、QuickShowは、あなたのレベルに合った操作ができます。

ボックスから、基本のショーを選び、キューをクリックしたり、キーボード・キーを押すだけで、音楽に合わせてレーザーを表示可能。

QuickShowには、約2000種類のグラフィックやアニメーション、ビーム・エフェクト、抽象イメージが登録されています。

QuickShowの実力は、簡単にキュー出しができるだけではありません。高度レベル操作では、特殊なQuickToolsで自動トレース・デザイン、ビーム・エフェクトや抽象形状などのカスタム・キューが実行できます。たとえば、Quick Textツール（下の画像）を使うと、テキストのフォント、色、エフェクトを簡単に選択でき、様々な形でスクロールさせたり、揺り動かしたりできます。

最後に、究極のカスタマイズ機能として、Advanced-Toolsがあり、キュー・レイヤーや、シーケンス設定、自動ビート・トリガー、事前に録音してある音楽に同期したタイムライン、DMXチャンネルのトリガー、6つまでのプロジェクターのコントロールなど、プロフェッショナル・レベルの操作ができます。

高度な技術

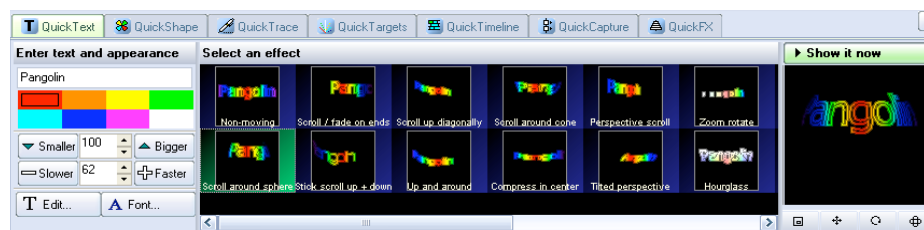
QuickShowは、ユーザーが使いやすいという特徴だけでなく、Beyond計算エンジンなどの最新技術を導入しています。

Beyondは自動的にスキャナー最適化とカラー合成を行います。検証結果では、QuickShowでは、明らかに画質が向上しています。ベータ・テスターの1人は、「自分のスキャナーが、新しくなったみたいだ!」とコメントしています。

世界のリーダーが、満足度を保証。

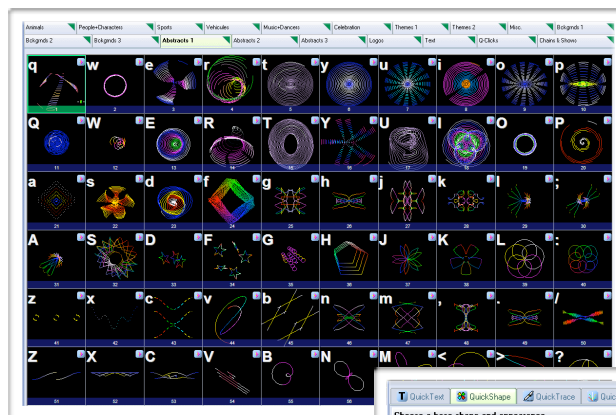
Pangolinが追及するポリシーは、カスタマー・フレンドリー。たとえば、ソフトウェアの更新は常に無料。ユーザーの満足度が保証されており、ご自分のソフトウェアのロックを解除するためのUSB「ドングル」キーは不要です。

Pangolinのソフトウェアが世界でナンバーワンになったのには、多くの理由があります。Pangolinまたは、レーザーショーの代理店にお問い合わせいただき、QuickShowを使って、素早く、簡単に、そしてお手軽な値段で高品質レーザーショーを演出してください！





QuickShowが持つ、あらゆるレベルのユーザーに対応できるツール例

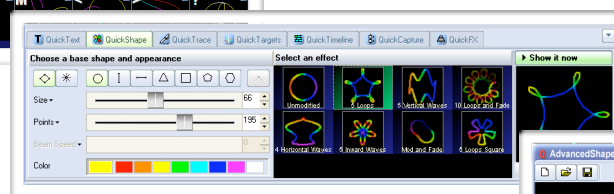


インスタント・ショーでは、キューをクリックするだけ。

サイケデリック抽象デザインを表示させたい場合は、QuickShowメイン・スクリーンの「Abstracts 1 (抽象1)」タブをクリックします。60個のキューが表示され、それぞれに抽象デザインが設定されています。

キューの位置にマウスを持っていくと、コンピューター・スクリーン上でデザインが動き出し、レーザー・プロジェクター上で、どのように表示されるかを事前確認できます。

お好みのキューを表示させたい場合は、マウスをクリックするか、左上のコーナーにあるキーボード・キーを押してください。選択したキューが表示されます。操作は、とても簡単！

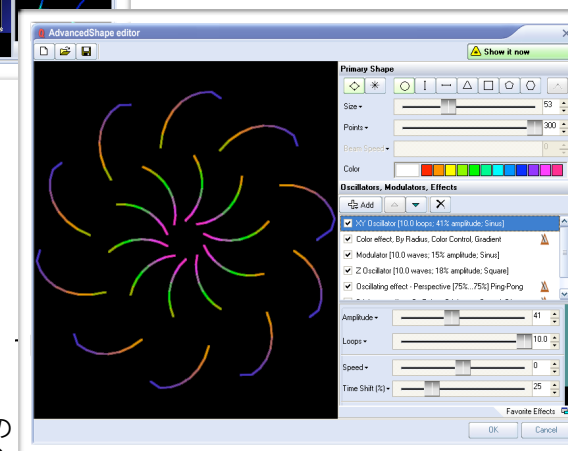


QuickShapeでキューを作成する。

中級レベルでは、自分でカスタマイズしたキューを作成できます。抽象デザインならば、QuickShapeツールを使用して、サイズ、ポイントカラー、スピードなど、主なパラメーターを調整します。

上級レベルのユーザーは、AdvancedShapeを使って全てをコントロール可能。

AdvancedShapeを使用すれば、モジュレーター、振動、カラー・サイクルや、その他のエフェクトのレイヤーを追加できます。好きなだけレイヤーを追加できることで他のレーザー・システムでは設定が困難もしくは不可能な、魅惑的な模様イメージを、表現できます。





このビーム・エフェクトは、QuickShowに登録されている約2000種類のキューの1つです。

Photo courtesy FFP Lasers, Ontario

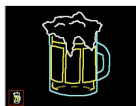
高度機能を活用して、素早く簡単にショーを演出する。

裏作業

その他のレーザー・システムでは、キューをクリックしてコントロールを変更しながらレーザーを更新するので、観客に対して、作成途中の動きなど、見せたくないところまで見せてしまいます。

QuickShowはスマートに操作ができます。キューを設定し、裏操作できます。「Show it now (表示する)」ボタンを押して初めて、レーザーが表示されます。

裏方でのデータ作成方法



例えば、ビアマグを投影し、それに続いて「Drink special」という広告テキストを追加スクロールさせたい場合、



QuickTextタブを呼び出し、テキストを入力します。外観とカラーを設定すると、テキストがスクロールして動く様子が、コンピューターのスクリーン上で確認できます。この段階で、観客にはビアマグしか見えていません。



設定が完了したら、「Show it now (表示する)」をクリックします。設定したテキストが、スクリーン上でスクロールし始めます。裏作業機能で、完全な状態にしてから表示できます。

様々なインターフェースを使って、ショーをコントロール。



マウス

QuickShowは、片手で操作可能。もう片方の手で、ライト調整（または飲み物を持つ）ができます。



キーボード

キーを押すと、音楽に合わせてキューの切り替えができます。ひとつのスクリーンにつき、60のインスタント・キューがあります（10キーの3列で、それぞれシフトしたり、固定できます）。



タッチスクリーン

QuickShowでは、タッチスクリーン・ノートブックやモニターに指先で触れて操作しやすいようキューやコントロールボタンを大きくしています。



MIDIコントローラー

キーボードやその他のMIDIコントローラーを使用する場合は、MIDIキーをキューやコントロールにマッピングできます。



DMXコンソール

MIDIのように、DMXチャンネルをキュー表示やコントロール変更にマッピングできます。

ドングル不要!



レーザーシステムの中には、旧式のUSBキーまたはコネクター・ブロックを「ドングル」として使っているものもあります。面倒なドングルのせいで、ドングルを持っていくのを忘れたり、紛失した場合、ソフトウェアを作動できず、あなたの一日、またはショーが台無しになってしまうこともあります。QuickShowは、ドングル不要!ハードウェアの取り付けをしても、しなくてもQuickShowが操作できます。

QuickShowに付属しているFlashback 3レーザー・コントローラーをプラグインして、お客様のコンピューターを1度だけ認証する必要がありますが、認証後はレーザー・プロジェクターとFlashback3を接続したオンライン状態でも、ハードウェアが接続されていないオフラインでも作業ができます。



QuickShowシステム1つで、6つまでのレーザー・プロジェクターをコントロールできます。

自信を持ってPangolinをお勧めします。

世界で最も売れているシステム

全世界で、当社のLasershow Designer2000をお使いいただいているユーザーは、その他のレーザー・ショー・ソフトウェアのユーザーよりも多数です。Pangolinをお選びいただいている理由は、パワフル、お求めやすい価格、そして簡単操作できることにあります。



アップデートは、常に無料

ソフトウェア・アップデートは無料。ソフトウェアの改良や機能追加後は、当社のウェブサイトから最新データをダウンロードするだけ。最新機能がついた最新版を常に無料で入手できます！

90日間返金保証

QuickShowが、お客様自身とお客様が使われるレーザー・プロジェクターに合っているか確認していただくため、90日間のお試し期間があります。満足いただけない場合は、購入金額を返金いたします。

技術とショーの芸術性に対し、数多くの賞をいただきました。

Pangolinは、レーザーショー業界を先導する企業です。当社はハードウェアおよびソフトウェアの業績に対して、20以上の主要ILDAやその他の賞を受賞しています。QuickShowシステムに付属しているFlashback 3 はILDAハードウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー賞も受賞しました。



また、更に特記すべきは、Pangolinユーザーの皆さんが、トップレベルのショーを製作され、多数の賞を受けられていることです。

実際、ここ10年間のILDA芸術賞受賞者のうち半数以上が、PangolinのLD2000システムのユーザーです。当社製品以外のレーザーショー・システムのユーザー全てを合わせても、この受賞数にはかないません。

あなたはLD2000? それともQuickShow?

どちらのPangolinシステムがあなたにぴったり?



Lasershow Designerシリーズは、世界で最も販売数の多いレーザー・ライト・ショー・ソフトウェアです。1989年に紹介されてから、開発をつづけ、最新バージョンLD2000は、あらゆる場所で最先端の機能を必要とするプロフェッショナルを主にターゲットとして作られています。



QuickShowは、すべて新しいソフトウェアとハードウェアで、「QUICK!」であることを目的として設計されており、高品質のショーを簡単に作ることができます。フルタイムのレーザー技術者以外の方、DJや、VJ、クラブオーナー向けです。QuickShowで、最新鋭の機能を使うことができます！

QuickShowは、あらゆるレベルのユーザーにご満足いただけます。

プリセット・キュー	カスタム・キュー	キュー表示	キュー変更	ショー作成	レーザーに送信
インスタント・ショー (だれでも音楽に合わせてショーを出すことができます)					
高品質グラフィック、アニメーション、ビーム・エフェクトを約2000種類から選択。		マウスをクリックするか、キーボード・キーを押すとキューを表示。		音楽に合わせて、クリックまたは押下。	自動的にレーザーで表示。
カスタム・ショー (上記のショーに、プラスして…。)					
追加グラフィック、アニメーション、ビーム・エフェクトのファイルをロード。これらのファイルは購入するか、他の人から譲り受けることができる。	QuickToolsを使って、カスタム・キューを作成。 ●テキスト入力 ●ロゴのトレース ●グラフィックの描写 ●ビーム形状の作成 ●ミラーへの照射設定	マルチ・トラック: 1つもしくは複数のキューを同時に表示。	キューサイズ、位置、回転角度、回転速度、色、色サイクル、スキャン速度、アニメーションのフレーム・レートなどを調整。	クリックして、順番設定にキューを追加。	キーストーン、回転、その他の幾何補正コントロールを使った軸外スキャンニングの補正。
中級レベル・ショー (上記のショーに、プラスして…。)					
キューをコピーして移動し(プリセットおよびカスタム・キューのどちらでも可能)、単一ページ(バンク)に全てのお気に入りを入力を保管。	更に高度なツールを使って、カスタマイズしたテキスト、ロゴ、グラフィック、ビーム形状やミラー・ターゲティングの仕上げ。	裏作業、現在のキューをレーザーで再生しながら、オンスクリーン・ビューアで新しいキューを作成。	全てのキューを同時変更。前述のような変更(サイズ、位置など)をすべてのアウトプットに対して一括して行える。	手動トリガー(マウスをクリック/キーの押下)または、音楽ビートに合わせた自動トリガーが可能。	プロジェクターのスキャン領域内の異なるゾーンをターゲットにできる。たとえば、グラフィックを中央に、ビームをサイド・ミラーに当てることができる。
上級レベル・ショー (上記のショーに、プラスして…。)					
お気に入りのプリセットおよびカスタム・キューの複数ページを作成。ファンクション・キーを割り当て、ページの切り替えを素早く行う。	DMXキューを作成し、ライト、特殊エフェクト、その他のDMXに対応する機器をQuickShowでコントロールできる。	キーボードやライト・コンソールなどのMIDIまたはDMX機器を使用し、キューをトリガー。	カスタム・エフェクトをキューに適用。イメージをゆがめたり、フレームをスクロールするなどの変更をキューに適用できる。プリセット・エフェクトを使用したり、オリジナルのエフェクト作成	キューをショーのタイムラインに組み込む。MP3やその他の音楽ファイルに同期できる。複数のタイムラインを同時に表示できる。	プロジェクターを6つまで使用可能。1つ以上のプロジェクターがある場合、異なるキュー/ショーをそれぞれのプロジェクターに投影できる。

QuickShowの仕様

同梱品

QuickShowソフトウェアのCD-ROM
約2000種類のキュー操作マニュアル
Flashback 3 インターフェース・ボックス (右写真)
4.2 x 2.8 x 1.3 in (110 x 71 x 33 mm)

ドングル不要!

ドングル忘れや紛失の心配はいりません。
ドングル無しで、作業、表示、ショーができます。

キュー

約2000種類のグラフィック、アニメーション、ビーム
エフェクトや抽象イメージがご利用いただけます。

抽象フレーム

花や幾何学模様のプラネタリウム・スタイルの
抽象形状を作成できます。

ライブ・コントロール

キューやディスプレイ全体の、サイズ、位置、回転
角度、回転速度、色、カラー・サイクリング、スキャン
速度、アニメーションレートを調整できます。

QuickToolsでの作成および編集

QuickText、QuickShape、QuickTrace、
QuickTargets、QuickTimeline、QuickDMXで
可能です。

表示方法

シングル・キュー、マルチ・トラック・キュー、
シーケンス・キュー、タイムライン表示プログラムが
可能です。

表示タイミング

手動処理(マウス/キーボード)、ビートに合わせた
自動処理(BPM)、シーケンスおよびタイムラインに
合わせた自動操作が可能です。



BPM手法

時間や、オーディオ・ビー
ト検知、手動操作が可能
です。

プレビュー

Windows OpenGLを使用

し、スクリーン上で、すべてのグラフィック、ビームを
プレビューできます。

裏作業モード

レーザー・アウトプットに影響を与えず、スクリーン上で
キューを作成/編集できます。キューが完成してから
表示できるのでオーディエンスは、裏作業を見ることは
ありません。

自動トレース・ビットマップ

GIF、JPG、BMPファイルをインポートし、すぐにレーザー
に変換できます。アウトラインおよびセンターライン・
ラッキングモードにできます。

DMX機器をコントロール

キュー毎に512DMXチャンネルを設定できます。
キューまたは「表示」数は無限です。

カスタム・エフェクト

キュー、シーケンス、またはタイムライン1つに対して、
複数のエフェクトを設定できます。色(プリセットおよび
変更)、パルス/フラッシュ/ストロボ、トレース、
チョップ、波紋、ミラー、ダブル、スクロール、ロック、鼓動、
ズーム、バウンスなどのエフェクト処理が可能です。

プロジェクター補正およびゾーン

軸外スキャニングの幾何補正、投影ゾーンを使って、
1つのプロジェクターから複数スクリーンを設定できます
(スキャン・エリアで表示させるため、キューの位置や
サイズを設定できます)。

ハードウェア要件

コンピュータ要件

ノートパソコン、またはデスクトップが使用できます。
Intel Centrino Duo、Core 2 Duo、AMD相当のオペレー
ションシステム(Windows XP、Vista、7)などのデュアル・
コア・プロセッサで、USBポートが1つ以上あるもの。

オプション機器

●タッチスクリーン

QuickShowは、タッチスクリーン・ノートブックまたは
モニターで使用できます。

●MIDIコントローラー

キーボードなどのMIDI機器を使って、キューをトリガー
できます。MIDIインターフェースは、コンピュータの
USBポートに接続しなければならない場合があります。

●DMXインターフェース

DMXインプット(コンソールがQuickShowのキューを
トリガーします)と、DMXアウトプット用(QuickShow
キューが、照明やフォグマシンなどの外部機器を
トリガーします)に必要です。推奨/テスト済みモデルに
ついては、Pangolinにお問い合わせください。

プロジェクター要件

ILDA基準インプット・コネクター付きレーザーショー・
プロジェクターが必要です。
10K~60Kのスピード・スキャナー、単色~フルカラー
RGBの色を表示する必要があります。

6つまでのオプション・コントロール

QuickShowシステムには、Pangolin Flashback 3
レーザー・コントローラーが付いてきます。
ご自分のコンピュータUSBポートと、レーザー・
プロジェクターのILDAコネクターを接続します。
追加のプロジェクターをコントロールするには、
Flashback 3 レーザー・コントローラーをあと5つまで
追加できます。



Pangolin Laser Systems, Inc.

9501 Satellite Boulevard, Suite 109, Orlando, FL 32837 USA

Phone: +1 407-299-2088 • Fax: +1 407-299-6066

www.pangolin.com • contact@pangolin.com

その他のPangolin製品

Lasershow Designer : フルタイムのプロフェッショナル用レーザー・ソフトウェア

LivePRO : LD2000およびFB3用の高度ライブパフォーマンス・レーザー・ソフトウェア

OM2000.NET : 有線または無線インターネット接続でのプロジェクターをコントロール

Lasershow Converter MAX/4D/FLASH : 3D および 2Dのグラフィックをレーザーに変換

PASS : プロフェッショナルなオーディエンス・スキャニング安全システム米国法規準拠

Lasershow Performer Console : LD2000 および LivePRO用にカスタマイズしたコンソール

Discoscan : 広角レンズ・システム。180度毎に、最高360度までをスキャンできるシステム

SMS text messaging : SMSテキストをレーザーディスプレイやビデオに変換

LASORB: レーザー・ダイオードへの静電気ダメージを防止する電子部品